

## 新施設長挨拶 大澤栄次



ご縁がありまして、4月1日から「はなこみち」の施設長に着任しました。

児童養護施設での仕事経験がないので、着任するにあたっては、「果たして、私で務まるのかな?」という不安と使命感が混在し、複雑な心境でした。ただ、まだ数週間程ではありますが、子ども達の生い立ちや、現在の生活状況を垣間見て、根っこのところでは、殆どの子どもたちが、施設以外の子ども達と大きな違いはないと感じています。

両親からの十分な愛情を実感することができず、虐待・ネグレクトなどを受ける等、恵まれない家庭環境を経験してきた子ども達ですから、生活習慣(基本的なルール)が分からなかったり、大人に対して反抗的な態度をとってみたりする場合があります。又、中には大変人懐っこく、甘えてきたり、自ら進んでお手伝いができる子どももいます。愛情を受けたいと思う感情の表現方法が、一人一人それぞれ異なるようです。

「相手の顔は、自分の鑑」と言う言葉があるように、子ども達に対して、大人たちが偏見を持つことなく、素直な気持ちで、粘り強く接していくことが大切だと思います。家庭環境に恵まれなかったのであれば、児童養護施設が、子ども達にとって良い家庭環境でありたいものです。判っているようなことを言ってしまいましたが、私自身も、これからそれぞれの人格を持つ子ども達とどう接していったらよいのか、今は手探りの状況です。

これから、永い人生を生きていくことになる子ども達です。

先輩職員の皆様のご指導を頂くとともに、学校・地域の皆様との交流を深めながら、子ども達が少しでも多くの夢や希望を持って生きていけるように、手助けができるよう、努力していきたいと思っています。



## 祝 卒・入学、進級

春を迎え、子どもたちが卒・入学、進級を果たしました。今回は中でも卒業と入学に向けた職員のメッセージを紹介します。

昨年度、はなこみちからは、3名の子ども達が卒園しました。入学する小学校が違うお友達もいて寂しそうにしている様子もありました。式終了後、担任の先生から修了証書を子ども達に配られました。その際に子どもの良い所や成長したことなどを涙ながらに話してくださり、その場にいた私も貰い泣きそうになってしまいました。お別れの挨拶をした後、先生との記念撮影を行いました。最後は笑顔でお別れが出来ました。今後も幼稚園での思い出を大切にしたいです。

年が明けてから時間はあっという間に過ぎ、卒業式を迎えました。そらまめユニットからは2人が高校受験に受かり、無事中学校を卒業することが出来ました。卒業証書を授与されている姿を見て、これまで過ごした時間が走馬灯のように思い出され、本当に立派になったなと感じました。2人にはこの先も自分の夢に向かって頑張ってもらいたいので、我々職員もその夢の実現のためのサポートを惜しまないようにしようと改めて強く感じました。

4/9に高校の入学式がありました。入学式は午後でしたが午前中から新しい制服を着て、入学式に行く準備をしている様子がありました。新しい制服にまだ違和感を感じながら高校に向かっていました。高校に着くと在校生が門の所で出迎えており、少し恥ずかしそうに挨拶をしている姿がありました。入学式では大きな声で呼名をしており、堂々としている姿を見ることが出来ました。入学式後は、クラスメイトと話したり連絡先を交換したりと、これからの学校生活を楽しみにしている様子が見られました。

4月から小学校に入学するということでランドセルを背負ったり、小学校で使う道具を眺めたりと楽しみにしている姿が印象的でした。そして入学式の日になり、その日はワクワクしていたのか、緊張していたのか、いつもより早く起きて入学式用の服に着替えていました。入学式では緊張した面持ちで居ながらも友達を見つけると駆け寄って楽しそうに話していました。小学校という新しい環境で慣れない事もあるとは思いますが友達と共に楽しい学校生活を送ってほしいです。

# 新規採用職員挨拶

今年度も8名のあらたな職員がはなこみちに入職しました。それぞれの職員にこれからの抱負について教えていただきましたので紹介します。



## 事務 新井百合子

今年度から事務職員として入社しました新井です。今「はなこみち」の一員としてここにいることが嬉しいです。今の気持ちを忘れず、日々、誠実に仕事に励むつもりです。慣れるまでご迷惑をおかけする事もあると思いますが、よろしくお願いします。



## 心理士 猿橋花恵

今年度から心理士として入職しました。子どもたちが自分の気持ちと向き合い、言葉で相手に伝えることができるように、子どもたちの心の成長に関わっていきたいです。他の職員の方々と協力しながら、精一杯努力していきたいと思います。よろしくお願いいたします。



## そらまめ 八須直樹

たくさん事情を抱えている子どもたちの心のよりどころになれるようにしていきたいです。そのためにも早く子どもたちと仲良く心を開いてもらえるように関わっていききたいです。子どものやりたいことを応援して協力していききたいです。子どもたちからも教えてもらうこともあると思いますが、それで良い関係を築いていけたらいいので頑張りたいです。



## そらまめ 岩月友里恵

今年度からはなこみちの職員として働くことになりました、岩月です。子どもたちの気持ちをしっかりと受け止め、寄り添い、子どもたちにとって安心できる存在になれるよう頑張りたいと思います。至らない点が多々あるかと思いますが、よろしくお願いします。



## もろこし 小倉瑞穂

今年度から新規採用職員として、こちらのはなこみちにお世話になる小倉瑞穂と申します。自分は小さい頃から保育士になりたいと思って大学で学んできました。去年の10月からバイトでお世話になり、様々な子がいる中で大変だけれどやりがいのある仕事であると感じています。今後は、早くここでの仕事に慣れ、一人ひとりの子どもたちに合わせた支援を行っていき、他の職員の方や関係機関と協力して頑張りたいです。宜しくお願いします。



## ぷちとまと 今井希予

私は、昨年からはなこみちの職員として子どもたちと関わってきました。しかし、今年からは職員という立場で子どもたちだけではなく、ご家族や学校、児童相談所といった関係機関など様々な方と関わり、仕事をしていきます。そのため、専門性が求められる現場だという意識を持ち、職員の方々と協力して仕事をしていきたいと思っています。



## ぷちとまと 小林佐登史

この度、新規採用職員として勤めさせて頂くことになりました「小林佐登史」といいます。今後の抱負は、子どもたちともっともっと遊びを通して「はなこみち」全員の子どもたちと会話ができるようになるということと、1日の流れが掴めていない部分があるので、早く自分で考え動けるようになり、子ども達1人1人の気持ちを理解し対応していける様に精一杯全力で進んでいきたいと思います。



## 調理員 中山由里

このたび調理員として採用していただきました、中山と申します。今まで飲食店でしか働いたことがなく、慣れない作業に戸惑いながらも、新鮮な気持ちで日々仕事をこなす毎日です。一日でも早く仕事に慣れ、一人前になるために頑張りたいと思います。





# ユニット通信



## そらまめ 指導員 草野 大

そらまめの年度末は中高生・小中生と分かれて外出をしてきました。中高生は渋谷のVRを体験しに行きました。普段はあまりしゃべらない高校生たちも渋谷に足を運び、遊んでいる最中はとても楽しんでいる様子が印象的でした。年度末に2人が退所をしましたが、いい思い出になったと思います。

小中生はディズニーランドに遊びに行きました。小学生たちはディズニーランドの道のりを地図で確認し印刷をして部屋に貼ったり、パソコンを使って調べて「ここに行きたい」「ここはどんな所？」と職員に聞いたりして期待を膨らませている様子でした。当日、子どもの一人が物を無くすというハプニングもありましたが、話を聞くと「楽しかったよ！また行きたい！」と言ってくれています。

年度末で学年が一つ上がる子ども、中学生から高校生に進学する子どもがいます。それぞれ期待と不安でいっぱいだと思うのですが、子どもたちが笑顔で過ごせるよう頑張っていきたいと思います。

## もろこし 保育士 山口美姫

もろこしユニットでは、小中高生はディズニーランドへ、幼児組はアンパンマンミュージアムに行ってきました。私は、ディズニーランドの引率で行ってきまして行きの車内ではみんなテンションが高く音楽を流しながら騒ぐなどと楽しそうであった。また、園内では小学生チームと中高生チームに分かれ行動しました。私は中高生のグループで一個でも多く乗れるよう一番混んでいる乗り物に関しては、携帯等で混雑を確認しファストパスを取り昼食の時間では、贅沢でみんなが食べたい物を食べに行きました。ご飯の中には、嫌いな食べ物が入っていた事で、がっかりしていましたが、お洒落なレストランで食べた事や、可愛いお土産等を購入出来た事に、とても満足そうでした。また、帰りの車内では、みんな疲れ果てて爆睡していました。その後、地元に着いた夕飯をレストランで食べ帰宅しました。外出中に、何事もなくみんな楽しんで良い思い出になったと思うので、良かったです。

## ぷちとまと 保育士 岩崎 慎也

ぷちとまとでは3月17日に東京にあるジョイポリスの方に遊びに行きました。子どもたちは電車での初めての遠出だったので緊張しながらも楽しそうにしていました。行くまでには切符が無くなった子が出たり、乗り遅れそうになったりとハチャメチャでしたがなんとか無事に到着することができました。お昼ご飯は班ごとに分かれて好きなご飯を食べました。

ジョイポリスに入園すると小学生以上は自由行動だったので、マップを見ながら行きたい所に行っていました。遊ぶ時間を5時間近く取っていたものの混んでいて半分も乗り物に乗る事が出来なく残念がっている子も見られました。それでもまた来たいと思ってくれたのでとても嬉しく思いました。

3月には3人もの児童がめでたく退所をでき新たな場所で生活を始めました。出会いも別れもありますが、このユニットで良かったと思えるユニットを作っていきたいと思います。

## かぶら 保育士 安久沢 咲栄

かぶらユニットでは、東京ディズニーランドに行ってきました。移動中の電車の中では、お土産を調べたり、音楽を聴いたり、ぐっすり寝ている子がいたり、様々でした。到着すると、まずは全員でカリブの海賊に乗りました。ほとんどの子は楽しんでいましたが、怖くて泣き出してしまいう子もいました。その後は、子ども2人、職員1人の計3人の4組に分かれて行動しました。色々なアトラクションに乗ったり、いつもとは違う少し贅沢なご飯を食べたり、ポップコーンやチキンなどを食べ歩きたり、普段は中々経験できない事を沢山経験でき、満足そうに過ごしていました。また、パレードやショーを見てとても嬉しそうに写真を撮っていた子もいました。

途中で様々なトラブルもありましたが、最終的には全員が無事に帰園することができ、一人ひとり思い思いの時間を過ごすことが出来たようで、とてもいい思い出になったのではないかと思います。

# 行事予定(4月・5月・6月)

4月	5月	6月
2日 辞令交付式	3日 憲法記念日	2日 消火避難訓練
2日 散髪ボランティア	4日 みどりの日	7日 体育祭(深谷商業)
7日 消火・避難訓練	4日 サワガニ採り	8日 プール開き(小学)
9日 小・中・高校入学式、始業式	5日 こどもの日	9日 PTA理事会(小学)
11日 幼稚園入園式	5日 消火避難訓練	11日 法人評議員会
15日 はなこみち支援会	11日 開園記念日(幼稚)	13日 開校記念日(羽生ふじ)
17日 要対協	11日 開校記念日(小学)	15日 体育祭(鴻巣女子高)
18日 職員会議	12日 資源回収(小学)	15日 はなこみち支援会
22日 開校記念日(深谷商業)	12日 開校記念日(妻沼高)	19日 要対協
28日 PTA総会(中学)	14日 法人決算監査	20日 職員会議
28日 花フェスタ(～29日)	15日 はなこみち支援会	
29日 昭和の日	15日 要対協	
	16日 職員会議	
	18日 林間学校(小学 ～19日)	
	27日 修学旅行(中学 ～29日)	
	28日 法人理事会	



## あんしん市民相談支援センター

あんしん市民相談支援センターは、社会福祉法人の社会貢献事業として、施設独自の活動です。

相談者は、CSW(コミュニティー・ソーシャル・ワーカー)と称し、社会貢献活動支援員として、子育て、老人福祉、相続などの種々の困りごとと相談に対応します。相談員は、各種相談ごとに精通した行政経験者である

行政書士が問題解決の糸口を無料でアドバイスします。

相談は、事前に電話連絡をお願いします。☎ 574-3141



## 災害時避難場所を提供!

緊急時は避難所として地域に開放しています。

- ① 防災倉庫
- ② 備蓄食糧 (1,000食)
- ③ テント(2張)・寝袋(10人分)
- ④ 地域交流センター解放  
(スポーツ少年団・地域ボランティア団体等)
- ⑤ AED・チェーンソー等の機材
- ⑥ 非常用トイレキット(500回分)
- ⑦ 救命胴衣(大人用5個・こども用5個)
- ⑧ 救命用浮き輪
- ⑨ 簡易エアマット(20人分)・簡易寝袋(20人分)



はなこみちでは毎月定期的に消火防災訓練を実施し、万に備えています。

## ボランティアサークル花小路会員募集あなたも活動してみませんか

児童養護施設はなこみちを支援するボランティアサークルです。遊びや学習、生活支援などを中心に実施しています。お気軽にお電話ください。(048-574-3146)

## 報恩感謝・善意の寄付

西武ライオンズ様、葵はなこみち支援会様、アスカ深谷店様、マルハン深谷店様、ねぎ餃子深谷本店様

## ～編集後記～

4月新しい年度の始まりです。はなこみちの子ども達もそれぞれ1つずつ大きくなり、新しい一歩を踏み出しました。施設でも新たに8名の仲間(職員)が加わりました。本年度は小規模ユニットの開設等も見据え、施設も新たな船出です。